

ライカ モーター機の場合。

「TS 条件」

The screenshot shows the 'TS 条件' (TS Conditions) settings screen in the A-SurveyAdB application. The screen is titled 'A-SurveyAdB TS 条件' and has an 'OK' button at the top. The settings are as follows:

- 測量機: ライカ (モーター機) (Measurement Device: Leica (Motor Machine))
- タイムアウト: 10 秒 (Timeout: 10 seconds)
- ウェイト: 500 ミリ秒 (Weight: 500 milliseconds)
- 測距回数: 1 最大4回 (Distance Count: 1, Maximum 4 times)
- サーチ範囲 (Search Range)
 - 水平: 15 度 (Horizontal: 15 degrees)
 - 鉛直: 15 度 (Vertical: 15 degrees)
- 放射トラ、他 (Radiation, etc.)
 - 自動追尾 (Auto Tracking)
 - 自動視準 (Auto Leveling)
 - なし (None)
- 杭打ち、丁張 (Pegging, etc.)
 - 自動追尾 (Auto Tracking)
 - 自動視準 (Auto Leveling)
 - なし (None)
- 杭打ち振向は、水平のみとする (Pegging vibration direction is horizontal only)
- TPS1100
- BS:自動視準しない (BS: Auto Leveling off)

ゼロセット、測距モードの選択ができます。

杭打ち点を指示すると、旋回します。

LicaTarget.txt ターゲットファイルを編集できます。

タイムアウト：TSの測距に掛かる時間+ α で設定します。
指定時間内に、データを取得できない場合は
“タイムアウトエラー”と案内されます。
原因を解消し、再度測定してください。

ウェイト：TSへの命令を連続で出す場合に、入力時間待つて処理します。
500ミリ秒は、0.5秒になります。

測距回数：距離の測定回数です。座標計算は平均が使用されます。
APAファイルや記録簿には、全データが保存されます。